

令和元年度 第2回日本生理学会教育委員会 議事録

日時 2019年8月4日(日) 13時00分～15時00分
会場 東京慈恵会医大・1号館17階カンファレンスルームCD
出席者 石松秀(西九州大)、江崎誠治(大阪大谷大)、岡本圭一郎(新潟大歯)、
河合佳子(東北医薬大) 鯉淵典之(群馬大医)、小山なつ(滋賀医大)、
椎橋実智男(埼玉医大)、渋谷まさと(女子栄養短大)、
曾我部隆彰(生理研)、田中美智子(宮崎県立看護大)、
中島昭(藤田医科大)、南沢享(東京慈恵会医大)、
渡邊マキノ(順天堂大)
リエゾン 山下俊一(女子栄養大)、佐藤麻紀(愛知医科大)
欠席者 安西尚彦(千葉大)、奥村哲(静岡理工科大)

議長 南沢 享 書記 岡本圭一郎

【報告事項】

1. 前回教育委員会議事録につき、以下の訂正があった(資料1)。
(修正前) 報告事項2. 鯉淵委員より2019年度をもって日本生理学会副理事長を退任する旨、報告があった。
(修正後) 報告事項2. 鯉淵委員より2019年3月末をもって日本生理学会副理事長を退任する旨、報告があった。
以上の訂正をもって、前回教育委員会議事録が承認された。
2. 生理学エデュケーター認定委員会報告(資料あり。番号なし)。
椎橋委員より資料にもとづき、本年度の生理学エデュケーターおよび更新者の申請状況について報告があった。また生理学エデュケーターのポイント加算について、日本生理学会大会での講演者は参加ポイントが加算されるため、講演者としての加算はされないこと、一方、地方会における教育講演者は、講演者としてポイントが加算されることが、確認された。
3. 南沢委員長より、第4回医学生生理学クイズ大会の報告があった(資料3-1, 3-2)。教育委員会からは石松委員、鯉淵委員が学会からの出張費の援助を受けて参加したこと、他に椎橋委員、渋谷委員、南沢委員長が審査員として協力したことが報告された。
4. 日生誌教育のページの進捗状況について。
小山委員より日本生理学会雑誌「Education」の編集にかかる81巻の進捗状況について、資料(番号なし)にもとづき報告がなされた。そして今後、執筆を依頼する内容および候補者についての議論が行われた。
5. FAOPS(2019教育サテライトワークショップについて(資料5-1, 5-2, 5-3))。
鯉淵委員より、資料にもとづき、準備から実施、決算までの総括がなされた。決算報告に対し、FAOPS2019教育サテライトワークショップの監査担当である江崎委員、佐藤委員より監査報告書が提出され、会計管理が適正かつ妥当であることが報告された。また会計に関する資料は鯉淵委員が保管することが報告された。本件については理事会(11月17日開催予定)に南沢委員長から報告することになった。
6. 2019年10月5日(土)に開催が予定される生科連「生物教育・入試」に関するシンポジウムに、南沢委員長が参加し、報告する予定であることが報告された。
7. 生理学エデュケーターの認定申請に関する教育委員会からの推薦について。
窪山泉先生(国士舘大学)をエデュケーター認定制度委員会に推薦することが、南沢委員長より報告された。
8. 第97回日本生理学会で実施される小中高生アウトリーチ企画について。

教育委員会に協力の要請がなされる可能性が報告された。

【協議事項】

1. 第97回日本生理学会大会における教育プログラムについて。

(1) 実施スケジュールについて資料にもとづき石松委員より報告があった(資料6)。教育講演は3月18日午前と午後に、それぞれ3講演、3月19日にモデル講義(3講義)、続いて教育ワークショップを実施することが確認された。いずれも会場は、国際会議場3階の第3会場(国際会議室)で行われること、教育ワークショップの開催会場は、現時点では未定であるが、Education Caféは第3または第5会場付近のフロアーに設置可能であることが、椎橋委員より報告された(資料あり、番号なし)。

(2) 教育プログラムの講師について(資料6)。

教育講演、モデル講義の講師の候補者の選定作業が行われた。教育講演は、井上隆司先生(福岡大学)、佐藤純先生(中部大学)、柴田重信先生(早稲田先生)、田中智洋先生(名古屋市立大)、永島計先生(早稲田大学)、丸中良典先生(日本生理学会・理事長)、が、モデル講義は、重村憲徳先生(九州大学)、田中美智子先生(宮崎県立看護大学)、宮田麻里子先生(東京女子医大)が、候補者としてリストアップされた。次回、教育委員会において講師および座長を確定することが確認された。

(3) 教育ワークショップの概要について(資料④、他：資料番号なし)。

椎橋委員より、資料にもとづき、ワークショップの進行方法および内容に関する説明があった。本ワークショップへの参加は事前登録が必要であること、参加者には教育エデュケーターのポイントが加算されるが、見学者にはポイントが付かないことが確認された。

2. 日本生理学会教育委員会内規案について、南沢委員長より資料7にもとづき説明があった。一部、軽微な修正をして、理事会(11月17日開催予定)にて承認を得られれば、2020年度から内規に従い、教育委員会を運用することになった。

3. 次回教育委員会は11月17日(日)、午前11時より、東京慈恵会医大で開催されることが確認された。